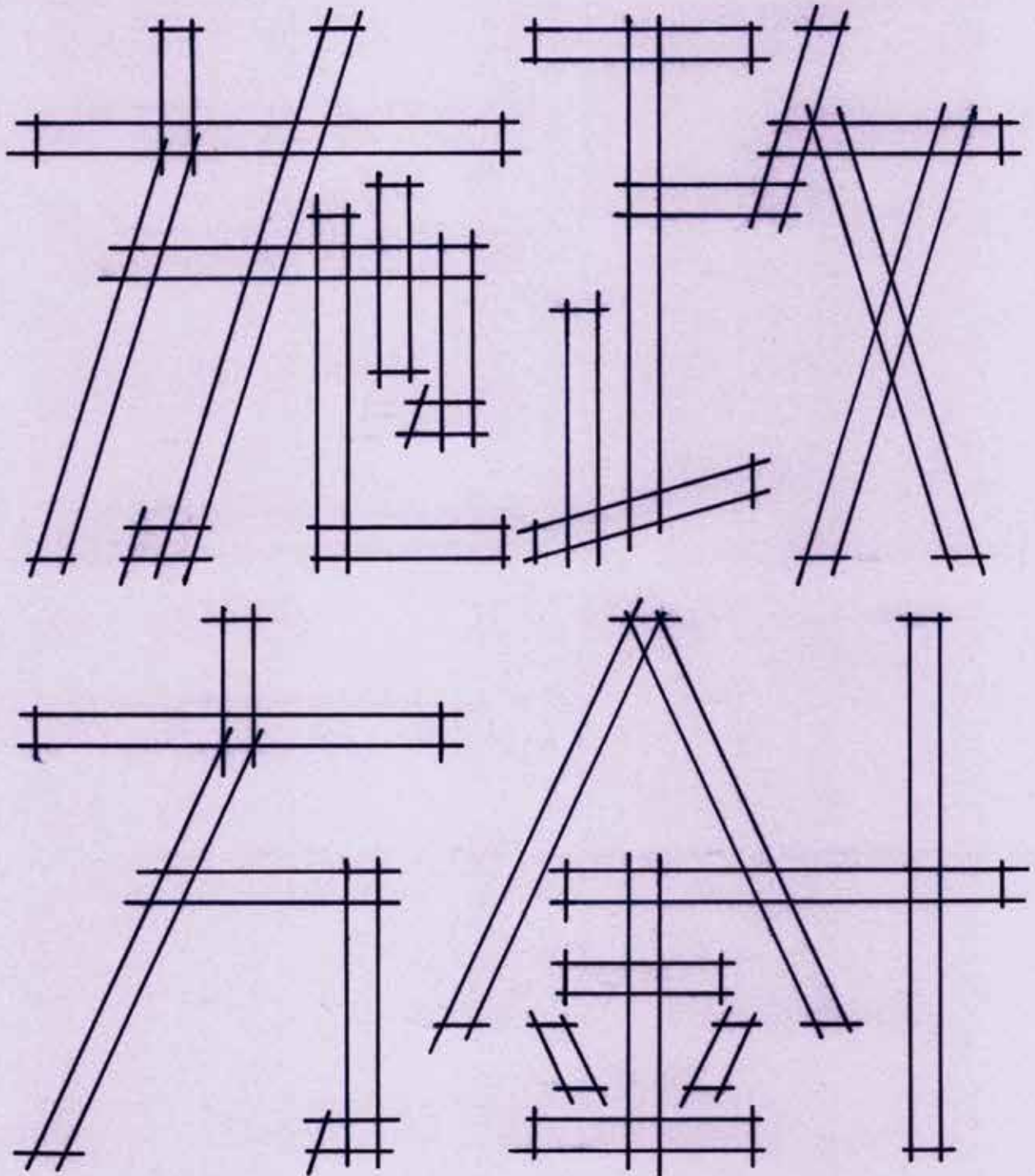


# わどまり

2023.5 / No.387

沖永良部島 和泊町広報誌



# 令和5年度 施政方針

(抜粋)

## はじめに

まちの将来像「人と未来を笑顔でつなぐ、心豊かな和の町、和泊町」を実現するため、本町の第6次総合振興計画で定めた基本的な政策である「子育て支援」「観光と交流促進」「社会基盤整備」「循環型社会の構築」「産業振興」「保健福祉の充実」「学校、社会教育の充実」を町の未来を創る7つの柱として取り組んでまいります。

また、「和泊町ゼロカーボンシティ（気候非常事態宣言）」の実現へ向け、「脱炭素推進室」を新たに設置し、脱炭素事業の推進に専門的に取り組むほか、国において新たに創設される「ことも家庭庁」の動向を注視し、子育て世帯の方々が安心して子どもを産み・育てられる暮らしやすいまちづくりを推進してまいります。

## 1 活力ある産業の振興

### ● 農業の振興

さとうきびは、早期管理作業の重要性と多収・早期高糖・地域環境にあった品種の選定や栽培管理の励行等を推進し、今後も農家が安心してさとうきび作りができるよう、農作業受託者連絡会の充実を図ってまいります。

バレイシヨは、引き続き生産量の安定を図り、生産者の

収入安定に繋がるよう関係機関と連携してまいります。

にんにくは、輸送コスト支援事業の生産振興費を活用して整備した乾燥施設により、種子の品質向上を図られています。今後も品質向上に繋がるよう取り組んでまいります。

切花は、年明け以降も高単価での取引が続いています。今後も引き続き、スマートフラワーの産地づくりに取り組むとともに、「えらぶの花推進協議会」を通じてPR活動を行い、価格安定と予約相対の向上を図ります。

球根出荷は、年々出荷量が減少傾向となつていますが、作業の省力化を図るための新たな実証を行い、機械化体系を推進してまいります。

畜産は、新型コロナウイルス感染症や世界情勢の不安定化等により、配合飼料や購入粗飼料等の価格が高騰し、畜産農家の経営を圧迫しています。これらの影響に耐えるため、栄養価の高い自給粗飼料生産に取り組む、購買者に求められる子牛づくりに努めていけるよう、機械導入、繁殖雌牛の増頭等の各種事業実施により、畜産農家の経営維持を図ってまいります。

担い手確保・育成は、新規就農等相談活動の充実や新規就農者育成総合対策事業等を活用し、農業への人材の一層の呼び込みと定着を図ってまいります。

また、町独自の取り組みとしては、農林水産業未来創造プロジェクト事業やエラブの黒牛で育むわどまりの子事業等により農林水産業の魅力を発信し、将来の後継者確保に努めてまいります。

輸送コスト支援事業は、農林水産物流通条件の不利性を改善し、生産振興や産業振興を促進してまいります。

畑かん管農推進は、継続して畑かんマイスターの出前講座や、広報「畑かんえらぶ」、有線テレビ、動画配信サイト等を利用し、農家への情報提供を積極的に行い、農家の所得向上に努めてまいります。

地域農産物の高付加価値化の促進は、「島もの」の有効活用の拠点として年々利用者が増加している農産物加工センターをさらに効果的に活用されるよう、運営について検討を進めてまいります。

### ● 農業農村整備

国営沖永良部土地改良事業は、令和7年度まで工期が延長されました。また、国営事業に附帯する畑かん施設整備事業も全地区が順次整備されつつあり、農作業の効率化や水利用による増収効果が期待されます。一方、早期事業完了地区においては、経年劣化による漏水や施設の故障が懸念されており、沖永良部土地改良区を中心に関係機関一体となり、施設の長寿命化や適正な維持管理に取り組んでまいります。

近年、集中豪雨や台風等の自然災害により甚大な被害が発生しており、防災・減災対策を講じることで、地域住民の暮らしの安全が確保され、さらには多面的支払交付金事業を活用した土地改良施設・農地の保全管理に努め、災害に強い農村づくりを推進してまいります。

### ● 林業の振興

森林環境譲与税を活用し、各学校施設への木材製品導入等を行い、木育の推進及び森林機能の保全を図ってまいります。

### ● 水産業の振興

広域浜プラン実証調査事業を活用した、水産物の鮮度保持技術及び共同出荷体制の確立を図り、「沖永

良部島鮮魚」のブランド化を推進してまいります。また、えらぶの魚普及事業を通して、漁業体験や魚食普及に関する情報発信を行い、島魚の消費拡大及び未来の担い手の確保、漁業者の所得向上及び水産業の振興に努めてまいります。

### ● 商工・観光・地域経済活性化

商工業では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内商工業者の経営の安定・向上のため、利子補給補助金による支援を引き続き行っていくとともに、国・県の実施する各種事業の周知を継続してまいります。また、地域の生活エリアでの交流・人とのふれあいを通じた「心の豊かさ」を求める観光ヘシフトし、島の生活文化を観光資源として捉え、今後磨き上げていく必要があります。知名町・おきのえらぶ島観光協会と連携し、魅力ある観光振興を推進してまいります。また、友好都市協定を締結している沖縄県今帰仁村をはじめとする沖縄地域との更なる交流・連携に向けて取り組んでまいります。

「まちゆんどプロジェクト」は、島の子どもの郷土愛を育むためのプログラムづくりに取り組み、小中高生、保護者、教職員、地域のニーズを把握するとともに関係機関と連携してプロジェクトを推進してまいります。

地域経済活性化としては、住宅不足や空き家の増加等の課題にも取り組みながら、しま暮らし体験住宅や移住体験ツアー等のお試し暮らしを推進し、観光ビジネス客と地域住民の触れ合う機会を創出することで魅力を伝え、移住促進・関係人口の拡大につなげてまいります。また、人口急減地域における地域づくり人材の確保と地域経済の活性化に資するこ

とを目的とした「特定地域づくり事業」を推進し、安定した雇用環境の確保や地域の担い手確保に取り組んでまいります。

## 2 教育文化の振興と心豊かな人づくり

教育行政については、第3期和泊町教育振興基本計画に基づき、「あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり・文化づくり」を基本目標とし、本町教育の一層の振興に努めてまいります。

### ● 学校教育の充実

「確かな学力の定着」「豊かな心・健やかな体をはぐくむ教育の推進」を重点に取り組んでまいります。

「確かな学力の定着」については、夢や志を持ち主体的に学ぶ児童生徒の育成を図るとともに、外国語科やプログラミング教育など社会の変化に対応した教育を積極的に推進してまいります。

「豊かな心・健やかな体をはぐくむ教育の推進」については、令和4年12月に改訂された「生徒指導提要」に基づき、積極的な生徒指導に努めるとともに、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの活用による、教育相談体制の拡充にも努めてまいります。また、道徳教育については、「郷土で育てる肝心（ちむぐくる）の教育」と併せて、児童生徒が自己の生き方や他者との関わりを通して行動できる力を身に付けられるよう推進いたします。

### ● 家庭教育の充実

「教育の原点は家庭にある」との理念の下、町PTA連絡協議会や子ども会育成連絡協議会と連携しながら「家庭教育学級の開設」「基本的生活習慣の確立」「学習意欲の向上」「家庭学習60・120運動」を推

進し、家庭教育の充実に努めてまいります。

### ● 社会教育の充実

社会教育については、「生涯学習の推進」「芸術・文化活動及び文化財の保護・活用の推進」「スポーツの推進」の充実に重点に取り組んでまいります。

「生涯学習の推進」については、学習の拠点となる中央公民館・町立図書館の機能を高めるとともに、学習内容の充実に努めてまいります。

「芸術・文化活動及び文化財の保護・活用の推進」については、郷土の貴重な文化資源の調査・研究を展開しつつ、文化財や伝承芸能を活用した郷土教育の取組を進めてまいります。また、消滅危機にある島ムニの保存・継承や「和泊町の歩み」の刊行など内容充実を図ってまいります。

「スポーツの推進」については、町体育協会やスポーツ競技団体と連携してスポーツ活動等の充実を図るとともに、町民のスポーツへの関心の高まりや競技者の増加につながる施策を展開してまいります。また、地域総合型スポーツクラブ「元気！わどまりクラブ」の組織体制強化や、生涯スポーツの推進も継続・充実してまいります。さらに、スポーツ活動等の拠点となる総合交流施設については、これまでの答申と総合交流施設建設を更に推進する会からの意見を基に、規模及び場所を決定し、建設に向けて更に推進してまいります。

スポーツ及び文化・芸術で活躍する子どもたちが島外大会等に参加する際の旅費助成を行い、保護者の経済的負担軽減を図り、離島というハンディキャップを乗り越えるための「子ども夢応援プロジェクト」に取り組みます。

### 3 社会福祉等の充実

#### ●健康づくりの増進

「第3次健康わどまり21」に基づき、「栄養・食生活」「身体活動・運動」「生活習慣病」の各領域における対策に取り組み、生活の質の向上、健康寿命の延伸を目指します。

また、安心して島内で出産できるよう両町で産科医療体制確保に向けた取り組みを継続して行うとともに、妊娠や出産、育児期を通じた切れ目のない継続的な支援ができるよう産後ケア事業や妊婦歯科健診の充実に努めてまいります。

国民健康保険事業については、適正な資格管理、保険給付、保険税率の決定、賦課・徴収、保健事業等を実施し、健全な財政運営に努めてまいります。

後期高齢者医療については、長寿健診や健康増進事業の充実に努めながら高齢者が安心して医療を受けられるよう努めてまいります。

健康増進拠点施設「タランおきのえらぶ」は引き続き利用者増を図るとともに、町民の健康づくりの拠点としての機能を充実してまいります。

難病やがんのため、島外で治療を受ける際の旅費を助成することで、経済的及び精神的負担の軽減を図り、受診しやすい環境づくりを今後も推進してまいります。

自殺対策については、「和泊町自殺対策行動計画」の見直しに当たり、関係機関・団体との連携を一層強化し、「生きる支援」を包括的に取り組んでまいります。

#### ●福祉の増進

地域福祉については、住民一人ひとりの暮らしと

生きがい、地域をともに創っていく社会の実現を目指し、高齢者福祉については、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、介護予防・認知症予防の事業に取り組んでまいります。また、介護人材の育成・確保や高齢者の居住支援の取組も進めてまいります。

障害者福祉については、住み慣れた地域に必要なサービスを受けられるよう関係機関と連携を図りながら、障害児及び障害者の自立に向けた支援を推進してまいります。

なお、介護保険事業・高齢者福祉・障害者福祉の分野においては、令和6年度からの次期計画策定に向けて、町民のニーズ等を今後把握しながら必要な見直しを検討してまいります。

#### ●児童福祉の充実

子どもたちが健やかに成長し、安心して安全な生活を送りのびのびと活動できる環境を整備するため、新たな児童福祉施設の建設に向けた協議を本格的に進めてまいります。また、子育て支援の更なる充実と育児力向上のため、妊娠期から出産・子育てまでの相談支援の充実及び経済的負担の軽減を図り、一体化とした切れ目ない支援を行います。更に、国において令和5年4月に創設される「こども家庭庁」の動向も注視し、多様なニーズに対応できるよう、子育てしやすいまちづくりに取り組んでまいります。

### 4 交通基盤等生活環境の整備

#### ●交通基盤の整備

通学路への歩道設置や基幹道路の拡幅工事と舗装補修工事、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、老朽化した橋梁の改築修繕を行ってまいります。また、防災対

策として、無電柱化事業を推進してまいります。

#### ●上水道事業

長引くコロナ禍の影響により電力・材料費等の物価高騰に直面する中、運営が非常に厳しいものとなっております。

企業会計の更なる運営の健全化を図るため、料金体制の見直し等を含めた長期的な財政状況計画の策定の必要性があります。

令和5年度も引き続き、施設の維持管理や老朽管の布設替え工事等を行い漏水防止及び耐震化に努め、「安心でおいしい水」の安定供給に努めてまいります。

#### ●下水道事業

施設の長寿命化を図るため、ストックマネジメント計画に基づき、改築更新事業を実施してまいります。

令和5年度から下水道事業では公営企業会計を活用し、的確な経営状況の把握により、健全な管理運営に努めてまいります。

公共用水域の水質保全と快適な生活環境の確保のため、汲み取り式及び単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を推進し、今後も引き続き、適正な施設の維持管理に努めてまいります。

#### ●住宅整備事業

空き家の活用や危険廃屋解体撤去を推進するとともに、「和泊町公営住宅長寿命化計画」・公営住宅ストック総合改善事業に基づき、建物の長寿命化を図るとともに、住民の安全の確保と住環境の整備に取り組んでまいります。

#### ●生活環境衛生

家庭から毎日発生する生ごみの減量化及び再資源

化を図るため、令和3年度に開始した「生ごみ処理機等設置費助成事業」を引き続き実施し、地球にやさしい方法でごみの減量化に取り組み、持続可能なまちづくりを目指していきます。

● **環境にやさしい循環型エコのまちづくり**

「脱炭素推進室」を中心に、再生可能エネルギーの導入や省エネルギーに配慮した取り組みを推し進め、環境への負荷を可能な限り減らし、環境にやさしいまちづくりに向け取り組んでまいります。

● **安心・安全なまちづくり**

犯罪の未然防止のための啓発や、交通事故・交通違反等の削減に向けての取組を強化し、安心・安全なまちづくりに努めてまいります。

「自助・共助」を目的とした自主的な防災訓練等の実施について、「公助」により支援し、町民の減災防災に対するさらなる意識の向上と、地域防災力の充実強化について取り組み、地域に密着した、安心・安全を提供できる和泊町消防団を継続してまいります。

● **共生・協働のまちづくり**

NPOをはじめとする各種団体と地域住民との交流、地域リーダーの養成をはじめとする人材育成などに積極的に取り組み、地域の特性を活かし、実情にあった地域活性化を推進してまいります。

また、男女共同参画の推進については、性別にかかわらず全ての人が互いの人権を尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することができる、「多様性に富んだ活力ある和泊町」を目指してまいります。

● **デジタル化の推進及び新有線テレビの維持**

行政のデジタル化を推進するため、タブレット端

末を整備し、事務の効率化及びペーパーレス化等に取り組みほか、今後は、電子決裁などの導入も検討し、さらなる行財政改革に取り組んでまいります。

新有線テレビは、光ファイバー網を設置してから13年が経過しているが、継続して設備の維持管理や補修・強化に努め、円滑に番組を提供できるよう取り組んでまいります。

● **ゆりのふるさと基金事業**

全国各地より個人及び企業からふるさと納税として寄せられた温かい「想い」を貴重な財源として有効活用に努め、新規返礼品の開発や基金事業の広報・周知を図ることで、ファンやリピーターを増やせるよう取り組んでまいります。

**5 財政事情及び各会計予算**

● **財政事情**

社会資本の整備や既存施設の維持管理、高齢化の進展による扶助費等の増大が見込まれる中、機能的かつ簡素で効率的な行政運営に向けた取組を推進していく必要があります。

● **一般会計予算**

令和5年度一般会計予算の総額は、63億5千万円となり、前年度と比較して5千万円(0.8%)の増額となりました。

各種財政指標が県内の他市町村と比較しても依然として厳しい水準にあることから、持続可能な町政運営を展開するためにも、職員全体が財政状況に対する危機意識を共有し、予算要求の段階から徹底した見直しをお願いしたところです。

各課に対しては、義務的経費や投資的経費を除

た一般政策経費の要求にあたっては、前年度と同様の範囲内となるように指示をし、結果として要求段階では削減が達成されいかなかった所属に対しては、町長査定や総務課長査定において減額査定を行い、予算の調製がなされたところです。

今後、幼保一元化、脱炭素関連事業、防災無線整備、総合交流施設建設等の大規模事業が計画されており、改めて町財政の体質を強化していかなければならない状況にあります。

また、これまで整備をしてきた学校や公共下水道などの公共施設は、維持管理費や修繕費が今後ますます増加することが懸念されております。

併せて、高齢化の進展による扶助費等の増大も見込まれることから、引き続き機能的かつ簡素で効率的な財政運営に向けた取り組みを進めていくこととしております。

● **特別会計等予算**

区分会計名	予算額
国民健康保険特別会計予算	1,098,507
介護保険特別会計予算	956,876
後期高齢者医療特別会計予算	98,056
奨学資金特別会計予算	7,252
水道事業会計予算(収益的事業)	196,708
下水道事業会計予算(収益的事業)	412,074
計	2,769,473

【単位：千円】

※ 水道事業会計の資本的事業は除く  
※ 水道事業会計は収益的支出額を計上している

前登志朗が公共施設を訪ねて学ぶ

第七回  
「上水道」

# 公共施設 マネジメント の すゝめ



## 本

町の水道事業は昭和35年6月に簡易水道として認可され、翌36年から共用水栓による給水が開始されました。以降、社会基盤整備の進展、市民の生活様式や使用水量の変化、渇水期の水量不足等へ対応するため、昭和39年から平成22年までの間、7次にわたり拡張工事を行ってきました。浄水施設として、永嶺浄水場と後蘭浄水場の2つが設置されており浄水場から各配水池に送水され、配水池から配水管を通じて各家庭に水道水を供給しています。

前登志朗町長と生活環境課水道係の西未来主査は後蘭浄水場を訪れました。

**町長** 和泊町の水道施設の現状について説明してもらえますか？

**担当** 和泊町は、作られた水道水がどの程度市民に供給されているかを示す有収率が高く、全国平均が80%台の中、91.4%と上回っています。これには、施設や管路の整備、漏水・故障等への迅速な対応の効果が現れていると考えられます。また、平成17年から21年に実施した第7次拡張工事では、水道施設の大幅な改良工事を行い、水道サービスの充実が図られました。

**町長** 第7次拡張工事では具体的にどのような工事が行われたのですか？

**担当** 第7次拡張工事では、永嶺浄水場の改良工事や根折配水池の築造工事等を行い、施設の老朽化や、配水池の容量不足等の解消をしました。この後蘭浄水場においては、浄水場内に硬度低減化処理施設の建設を行いました。この施設

によって、町が長年悩まされてきた石灰が多く含まれる硬度の高い水道水の問題が概ね改善され、より安心安全でおいしい水をお届けできるようになりました。また、この硬度低減化処理によって排出された石灰は、畑に散布し再利用することにより、農地の土壌改良にも役立てられています。石灰は後蘭浄水場で販売しています。

(※1)

**町長** 確かに、今までポットややかんにたくさんこびりついていた石灰も減りましたね。その上、石灰が今では畑で役立てられているのですね。第7次拡張工事の事業費はどのくらいかかりましたか？

**担当** 総事業費は約18億3970万円となります。そのうち企業債は約16億2000万円、自己資金は約2億1970万円となっています。

**町長** かなり大きな費用がかかっているのですね。

**担当** はい。施設整備は企業債と自己資金によって実施してきましたが、給水人口の減少に伴い収入も減少しており、企業債の返還が重荷となっています。しかし、水道料金についても現在郡内で2番目に高いため、値上げに対しても慎重に検討する必要があります。企業債利息の軽減や、有利な補助事業等についての検討も必要となります。

**町長** 現在の水道事業の財政状況について教えてください。

**担当** はい。令和3年度の経営状況は、経常収支比率(※2)が100%を上回っていますが、類似団体の平均値を大きく下回っています。①しか

し、今後人口減少に伴う給水収益の減少も見込まれることから、自主財源確保のための対策が必要になってきます。また、料金回収率は100%を下回っているため、料金回収の強化に努めていく必要があります。

**町長** 今後経費削減に努めていく必要がありますね。拡張工事で水道施設の整備を進めてきたところですが、今後の更新費用についてはどのくらいかかる見込みでしょうか？

**担当** はい。以前行ったシミュレーションでは、法定耐用年数で施設の更新を実施した場合、40年間トータルの更新需要は合計73億6千万円で、年間平均は約1.8億円必要になる計算となりました。また、越山配水池が令和8年に耐用年数の60年を迎えるため、耐震診断の結果次第にはなりますが、更新工事を行うことになれば約4〜5億円ほど費用がかかると想定されます。

**町長** 今後大きく費用がかかってきそうですかね。その他財政面以外での課題はありますか？

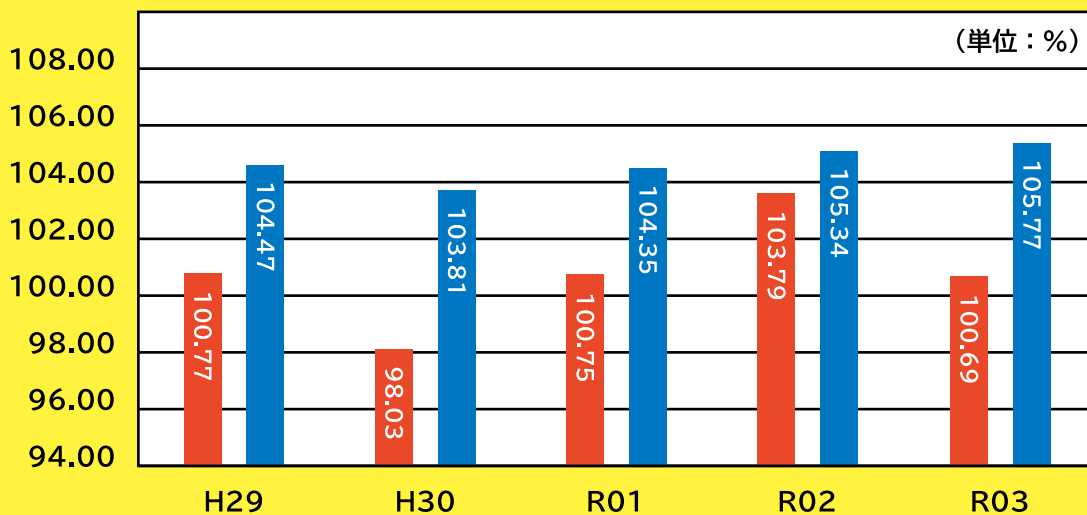
**担当** 今後、故障や漏水等に対応できる人材の育成が課題となってきます。故障対応ができなくなった場合、断水につながるため、後継者を増やしていく必要があります。

**町長** 財政面でも人材育成の面でも今後解決していかなければならない課題が多くありますね。これから多額の設備更新費用もかかってくる中で、町民サービスを維持するため、料金改定等の検討をしていく必要がありそうです。

※1 購入する際は生活環境課への事前連絡が必要ですが。

※2 経常的な経費に対して、経常的な収入がどの程度充当されているか比率で示したものです。

① 経常収支比率



※ R3年度全国平均 / 111.39%

■ 和泊町当該値 ■ 類似団体平均値

# TOPICS



和泊小学校



国頭小学校



大城小学校



内城小学校



和泊中学校 1組



和泊中学校 2組



城ヶ丘中学校

## 小・中学校入学式

4月6日、和泊町小・中学校の入学式が行われました。和泊小学校36名・国頭小学校11名・大城小学校4名・内城小学校6名・城ヶ丘中学校13名・和泊中学校43名の計113名が新1年生として学校生活をスタートしました。



# TOPICS



## 第58回沖永良部島内一周駅伝競走大会

2月5日、第58回沖永良部島内一周駅伝競走大会が行われました。中学生から社会人までの計20チームが参加し、見事沖永良部消防署が初優勝、9区では吉 隆之輔さん(OSRT)が区間新記録をマークしました。



## 健康小道とボルダリング設置

令和4年度の重点新規事業として、タラソおきのえらぶに健康小道とボルダリングの設置を行いました。健康小道は足裏にあるツボを刺激し、体の不調を和らげる効果があるとされており、ボルダリングは全身の筋肉を鍛え、強い体づくりや体型維持を目的に設置しました。タラソおきのえらぶに来た際には、健康増進のためにご利用ください。

# TOPICS



## 和泊町・今帰仁村学校給食食材交流事業

3月8日、和泊小学校5年生と今帰仁村にある天底(あめそこ)小学校の5年生でオンライン交流会が開催されました。和泊小の子ども達はグループごとにじゃがいもについてプレゼンテーションを行いました。お互いの地元の特産品について質問し合う場面もありました。当日両校の給食には沖永良部産のじゃがいもを使用したそばろ煮が提供されました。



## 第1回 WADOMARI CYCLING

3月21日、自転車利用を推進する「むうるほうらしゃプロジェクト」の一環として、第1回 WADOMARI CYCLINGが開催されました。島内外から17人が参加して、町内を自転車で周遊し、風景や参加者同士の交流を楽しみました。

# TOPICS



## 地域活性化起業人派遣協定調印式

2月28日、和泊町役場結いホールにおいて、和泊町と株式会社ミライネクトとの地域活性化起業人派遣に関する協定調印式が行われました。派遣される地域活性化起業人は4月から企画課脱炭素推進室に配置され、脱炭素関係業務に従事します。



## 令和4年度自衛隊入隊者壮行会

2月27日、和泊町役場結いホールにおいて、令和4年度和泊町自衛隊入隊者壮行会が行われました。入隊者の沖永良部高校3年花輪富士翔さんは、「自衛隊になることが昔からの夢だった。地域の方々への感謝を忘れずに一生懸命頑張っていきたい」と決意を語りました。



## 地域おこし協力隊任命式

2月6日、新しく地域おこし協力隊に小林彩夕里（あゆり）さんが着任し、町長室において任命式が行われました。和泊町では6人目の地域おこし協力隊となります。今後はチャリおこし協力隊として、自転車を活用した観光振興やイベントの企画等を行い、自転車を活かしたまちづくりに取り組みます。

## 令和5年度町職員人事異動

級	氏名	新職名	旧職名
課長級	● 芋高 洋一	保健福祉課長	議会議務局長
	● 林 義仁	総務課長	総務課長
	● 竹下 泰弘	税務課長	税務課長補佐
	● 西村 雄次	農業委員会事務局局長	農業委員会事務局次長
	● 名越 晴樹	町民支援課長	総務課長補佐
	● 鼎 亜由美	議会議務局長	町民支援課長補佐
	● 東 睦仁	生活環境課参事兼課長補佐	生活環境課長補佐
	● 長尾 太志	生活環境課長	税務課長
	● 玉野 憲治	教育委員会事務局参事	町民支援課長
課長補佐級	● 重信 英樹	総務課長補佐	総務課係長
	● 東 梢	総務課長補佐	保健福祉課係長
	● 和田 貴子	教育委員会事務局次長	教育委員会事務局係長
	● 先田 資秀	企画課長補佐	教育委員会事務局次長
	● 永野 敏樹	企画課長補佐兼脱炭素推進室長	企画課長補佐
係長級	● 名越 美希	農業委員会事務局係長	町民支援課主査
	● 通村 真理	和泊幼稚園教諭	和泊幼稚園教諭
	● 朝戸 博	総務課係長	県沖永良部事務所
	● 清水 誠	経済課係長	経済課主査
	● 安田 拓	企画課係長	企画課主査
	● 玉利 純平	企画課係長	企画課主査
	● 白峯 真由美	保健福祉課係長	保健福祉課主査
	● 弘野 美咲	土木課係長	総務課係長
3級主査級	● 三島 才輝	総務課主査	総務課主査
	● 吉成 大	企画課主査	企画課主査
	● 前田 啓至	税務課主査	税務課主査
	● 島田 裕治	企画課脱炭素推進室主査	企画課主査
2級主査級	● 三島 いずみ	保健福祉課主査	保健福祉課主事
	● 吉田 航大	総務課主査	総務課主事

級	氏名	新職名	旧職名
2級主査級	● 大江 祐輔	生活環境課主査	生活環境課主事
	● 田畑 綾乃	大城こども園保育士	大城こども園保育士
	● 山下 信輔	保健福祉課主査	保健福祉課主事
	● 衛守 歩	企画課主査	県大阪事務所
	● 西田 真咲美	税務課主査	企画課主査
	● 西 佑美	国頭こども園保育士	大城こども園保育士
	● 二宮 慎悟	耕地課主査	総務課主査
	● 末川 文子	保健福祉課主事	町民支援課主事
主事級	● 竹下 久哉	企画課主事	総務課主事
	● 末川 圭太	町民支援課主事	保健福祉課主事
	● 泉 碧依	内城こども園保育士	和泊幼稚園教諭
	● 重 さくら	大城こども園保育士	国頭こども園保育士
暫定再任用	● 通村 隆彦	土木課係長	沖永良部与論地区広域事務組合
	● 大吉 聡美	町民支援課主査	保健福祉課主査
	● 先山 照子	農業委員会事務局主査	農業委員会事務局主査
新規採用	● 永山 美智代	保健福祉課主査	耕地課主査
	● 碩 修一郎	教育委員会事務局主事	
	● 和田 清寿	総務課主事	
	● 和 佑真	経済課主事	
	● 稲江 帆香	保健福祉課主事	
	● 南 ゆうき	和泊幼稚園教諭	
	● 森田 穂乃奏	町民支援課主事	
退職	● 泉 隆一		生活環境課長
	● 南 俊美		保健福祉課長
	● 大吉 憲仁		農業委員会事務局局長
	● 池田 秀一		土木課係長
転出	● 早崎 雄一郎	鹿屋市立下名小(校長)	教育委員会事務局指導主事
転入	● 市未 宏	教育委員会事務局指導主事	南九州市立松ヶ浦小(教頭)

●は昇任・昇格

## 令和5年度町教職員人事異動

学校名	転出・退職者				転入者			
	職名	氏名	地区	新任校(職名)	職名	氏名	地区	前任校(職名)
和泊小	校長	福元 哲勇	大島	定年退 知名町立知名小(再任用・教諭)	校長	池田 裕一郎	鹿市	鹿児島市立原良小(教頭)
	教諭	東 昭宏	始伊	霧島市立小野小(教諭)	教諭	三原 理沙	鹿市	鹿児島市立錦江台小(教諭)
	教諭	神野 孝作	北薩	薩摩川内市立平佐西小(教諭)	教諭	未廣 涉	北薩	さつま町立盈進小(教諭)
	教諭	林 郁美	始伊	湧水町立轟小(教諭)	教諭	勝目 竜太郎		新規採用
	教諭	永田 大輔	始伊	伊佐市立平出水小(教諭)	講師	(臨時的任用)		
	教諭	上村 洋美	始伊	霧島市立小浜小(教諭)	講師	(臨時的任用)		
	教諭	中山 悠太	国立	国立鹿児島大学附属中(教諭)				
	教諭	村山 英哲		再任用退職				
大城小	養護教諭	岩川 沙緒里	南薩	南九州市立知寛小(養教)	養護教諭	藤原 真琴	大隅	鹿屋市立鶴峰小(養教)
	養護教諭	折田 佳奈		任期満了	養護教諭	(臨時的任用)		
	教頭	片平 嘉文	北薩	薩摩川内市立城上小(教頭)	教頭	古木 哲	大島	天城町立天城小(教頭)
	講師	前 依津美		任期満了	教諭	松野 優花	鹿市	鹿児島市立福平小(教諭)
内城小	講師	小山 倭加		任期満了	講師	(臨時的任用)		
	養護教諭	里山 久美子	大島	伊仙町立伊仙小(養教)	養護教諭	久保 康子	大隅	志布志市立尾野見小(養教)
	講師	伊口 優佳		任期満了	講師	(臨時的任用)		
	校長	中村 健三郎	鹿市	鹿児島市立坂元小(再任用・教諭)	校長	伊口 裕喜	大島	奄美市立小宿中(教頭)
国頭小	教諭	米丸 なつみ	北薩	薩摩川内市立可愛小(教諭)	教諭	山崎 明美	鹿市	鹿児島市立八幡小(教諭)
	教諭	重水 崇徳	鹿児島	いちき串木野市立串木野小	教諭	上園 さおり		新規採用
	教諭	村田 彰	大島	和泊町立国頭小(再任用・教諭)	教諭	村田 彰	大島	和泊町立国頭小(再任用・教諭)
	講師	新納 美保		任期満了	講師	(臨時的任用)		
和泊中	講師				講師	(臨時的任用)		
	教頭	川邊 洋佑	北薩	さつま町立宮之城中(教諭)	教頭	川口 智洋	鹿児島	日置市立土橋中(教頭)
	教諭	久米村 治輝	北薩	出水市立鶴荘学園(教諭)	教諭	阪元 怜	大隅	志布志市立宇都中(教諭)
	教諭	中村 衣里	大隅	曾於市立財部中(教諭)	教諭	黒崎 麻美	大隅	肝付町立高山中(教諭)
	教諭	町田 英樹	始伊	霧島市立隼人中(教諭)	教諭	坂本 香	鹿市	鹿児島市立武中(教諭)
	教諭	永吉 香織	鹿児島	日置市立日吉学園(教諭)	講師	(臨時的任用)		
城ヶ丘中	教諭	今村 仁美	鹿児島	いちき串木野市立串木野中(教諭)	講師	(臨時的任用)		
	校長	大野 暁	南薩	枕崎市立立神中(校長)	校長	吉永 美利	大隅	肝付町立国見中(校長)
	教諭	山田 卓	南薩	南さつま市立万世中(教諭)	教諭	豊田 美久	鹿市	鹿児島市立明和小(教諭)小中交流
	教諭	北原 聖子	始伊	霧島市立霧島中(教諭)	講師	(臨時的任用)		
				講師	(臨時的任用)			

※令和5年3月22日時点

和泊町教育委員会事務局 / TEL:0997-92-0009

## 空き家を有効活用してみませんか？

### 和泊町の空き家状況

令和3年11月～令和4年2月に実施した第3回空き家調査では、前回の調査より空き家が12軒増加し、即入居可能家屋と危険家屋は減少する一方、軽・中改修物件は増加しています。この結果から前回の調査で軽・中改修だった家屋が放置されたまま次の段階に退化していることが推察されます。空き家の放置による様々なリスクを回避するためにも、即入居レベルの家屋は早めの空き家バンクへの登録(詳しくは裏表紙をご確認ください)を、軽・中改修家屋は、土木課の「**和泊町空き家活用促進事業**」の活用をおすすめします。

### 和泊町空き家活用促進事業

空き家所有者又は購入者もしくは賃借者が、和泊町空き家バンクに登録された物件の改修に要する費用に対し、予算の範囲内で補助金を交付する事業です。

- 条件：空き家バンク登録物件・補助金交付後5年以上の事業継続 ※ 空き家バンクへの登録手順は裏表紙をご覧ください。
- 補助対象者：家主・借主・買主・法人・集落
- 用途：住居・店舗・事務所
- 町負担：3分の2・上限200万円(改修費300万円の場合：町負担200万円・所有者負担100万円)

**募集期間** 令和5年5月8日(月)～

和泊町役場企画課 / TEL:0997-84-3512

# 「和泊町の歩み」編さん事業

令和3年度から町政施行80周年記念事業の一環として始まった「和泊町の歩み」編さん事業が、いよいよ令和5年度に刊行の年をむかえました。昨年度より、多くの執筆者による原稿が編さん事務局に提出されており、編さん事務局一丸となって今年度末の刊行に向けて編集作業に取り組んでいます。

「和泊町の歩み編さん事業」は令和5年度に第5回・第6回編さん委員会、第5回編さん事業審議会を開催し、より町民の皆様にとって親しみやすい町誌になるように執筆内容はもとより、装丁・組版(読みやすい文字で手に取りやすいつくり)についても議論を重ねる予定です。



第4回和泊町の歩み編さん事業審議会

歩み編さん事務局では、古い写真や古文書等の資料を探しています。情報をお持ちの方は、ご一報ください。事務局にいつでもお気軽にお立ち寄りください。

- 古い写真や古文書等の資料を探しています。情報をお持ちの方は、ご一報ください。  
歩み編さん事務局(町立図書館1F:郷土資料室内) TEL:0997-92-3690(月~金)

和泊町歩み編さん室 / TEL:0997-92-3690

## 和泊町民生委員児童委員

町内各字の民生委員児童委員は以下のとおりです。

No	担当地区名	委員名
1	和泊(北)	本部 忠孝
2	和泊(南)	瀬川 光雄
3	和	和田 敏昭
4	手々知名	佐藤 秀子
5	上手々知名	伊集院 ふみえ
6	喜美留	伊東 範江
7	出花	山下 純子
8	伊延	赤理 美智枝
9	畦布	永吉 由美子
10	国頭(東)	石原 純子
11	国頭(西)	池畑 由美子
12	西原	東 博一
13	根折	平山 良市

No	担当地区名	委員名
14	玉城	花田 幸美
15	大城	野山 弘美
16	皆川	美野 智子
17	古里	重村 裕子
18	内城	村山 ツタ子
19	瀬名	瀬川 兼代
20	永嶺	野村 竜一
21	仁志	武 喜美栄
22	谷山	松村 敦子
23	後蘭	前田 照代
24	主任児童委員	逆瀬川 逸子
25	主任児童委員	大江 民子

和泊町役場保健福祉課 / TEL:0997-84-3517

# INFORMATION

## がん検診を受けましょう！

がんは、和泊町の死亡原因の第一位です！左記の日程でがん検診が行われます。1年に1回は検診を受けて、疾病の早期発見、早期治療に努めましょう。

### ● 肺がん・結核検診

日程：6月2日(金)～6月10日(土)

場所：各字公民館、役場玄関前

※4月区長会で受診票等を配布します。

### ● 子宮頸がん・乳がん検診

日程：6月14日(水)～6月19日(月)

場所：国頭研修会館・玉城字公民館・内城字公民館  
旧保健センター(予定)

※5月区長会で受診票等を配布します。

● 詳しい日時・場所・対象者・料金等は・受診票に記載されていますので、御確認ください。御不明な点は保健センター(0997・84・3526)までお問い合わせください。

## 自動車税種別割は5月31日までに納めましょう！

自動車税種別割は、毎年4月1日現在で自動車(軽自動車は除く)を所有している方に納めていただく税金(県税)です。今年も「納税通知書発送日」が4月28日(金)、「納付期限」が5月31日(水)となっております。自動車税種別割について御不明な点がありましたら、鹿児島地域振興局自動車税課(0999・261・5611)又は、大島支庁県税課(0997・57・7225)まで、お気軽にお問い合わせください。県ホームページにも情報が掲載されていますので、御覧ください。



## 国立公園内での行為について

### ● 手続きの必要な行為(一例)

・第1種・第2種・第3種特別地域

① 工作物(建築物含む)の新改増築

② 木竹の伐採

③ 鉱物や土石の採取

④ 広告物の掲出など

・普通地区

① 一定規模以上の工作物の新改増築

② 鉱物や土石の採取

③ 広告物の掲出

④ 土地の形状変更など

・特別保護地区

特別地域の規制に加え

① 木竹の損傷

② 木竹の植栽

③ 家畜放牧 など

・海域公園地区

① 工作物の新改増築

② 鉱物や土石の採取

③ 広告物の掲出

④ 海底の形状変更 など

### ● 違反行為について

自然公園法の規定に違反しての行為や無許可での行為等については、罰則が設けられています(1年以下の懲役または100万円以下の罰金等)。

### 【問い合わせ先】

環境省奄美群島国立公園管理事務所(奄美大島・喜界島・与論島所管)

電話：0997・69・2280

環境省奄美群島国立公園管理事務所徳之島管理官事務所(徳之島・沖永良部島所管)

電話：0997・85・2919

大島支庁総務企画課 商工観光係

電話：0997・57・7215

## 休日診療のお知らせ

6/25	6/18	6/11	6/4	5/28	5/21	5/14	5/7	5/5	5/4	5/3	4/30	4/29
大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院	朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院	朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院

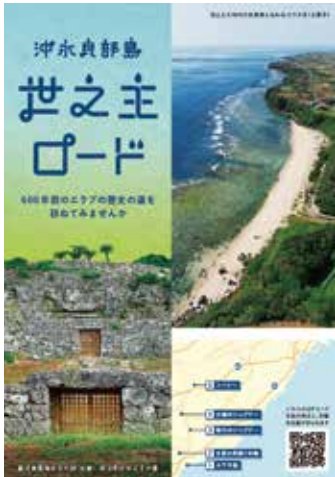
※変更になる場合があります。当番医院に御確認の上、御来院下さい。

和泊町教育委員会事務局

電話.. 0997-92-0300



世之主の城跡：階段



世之主ロードパンフレットのの一部



世之主の城跡：遊歩道案内板



古里の見張り台跡への通路



世之主の城跡：南側遊歩道

永良部世の主伝説の地を結ぶ世之主ロード。県地域振興推進事業による世之主の城跡(町指定史跡)遊歩道・階段、古里の見張り台跡などの整備が、この3月に完成しました。この機会に、六百年前のエラブの歴史の道を、ぜひ訪ねてみてください！

永良部世之主の城跡

世之主の城跡遊歩道・階段  
古里の見張り台跡他完成！

# 元気！わどまりクラブ通信！

## 「ポッチャ交流会」「DANCE RECITAL」開催

3月5日に和泊町身体障害者福祉協会の皆さんとポッチャ交流会を開催しました。身障協会の皆さんと混合チームを作って試合を行い、和気あいあいとした雰囲気の中でポッチャを楽しみました。

3月11日はDANCE RECITALを開催しました。今回で3回目となるダンス発表会。今回は町内のダンス教室4団体が集結し、様々なジャンルのダンス教室に通う子どもたちが1年間の練習の成果を発表しました。



ポッチャ交流会



DANCE RECITAL

元気！わどまりクラブでは中学生以上のダンス教室を運営しています。他にも、気軽に参加できる各種サークルがあります。

クラブの活動の様子やイベント情報などは、facebook・Instagram・YouTubeから御覧頂く事が出来ます。



GENKI.WADOMARICLUB

元気！わどまりクラブ事務局 [電話] 0997-92-0300 [Facebook] <https://www.facebook.com/genkiwadamari>





# Library

## 「雨の日におすすめ」の本棚

もうすぐ梅雨に入ります。雨の日が続くと家で過ごすことも多くなるでしょう。そんな日は雨音を聞きながらの読書はいかがでしょうか？雨の日も楽しく過ごせますように。



### 『ちいさいモモちゃん』

著：松谷みよ子

雨がふるのが待ち遠しくなるえほんです。新しいカサやながぐつを買ってもらった時って雨ふれーって思いますね♪なんと、モモちゃんのばあいはほんとに雨がふってくるんです。とちゅうにでてくる歌がとってもかわいらしいのでてきとうな音楽をつけて歌ってみてはいかがでしょう？



### 『あめのひの えんそく』

著：間瀬なおたか

今日はバスにのってえんそく！でも朝からあいにくの雨・・・ところが目的地に着くとステキな景色が待っています。「雨やんだらいいな。」ひとりひとりのきもちを乗せて・・・雨がやんで虹がかかるしかけ絵本。ステキな景色をおたのしみに！！



### 『死神の精度』

著：伊坂幸太郎

連作短編になっており、1つ1つの話は短く丁度良い構成になっています。主人公、千葉の軽快な語り口が読み易くページを捲る手を止めさせません。そして多くの登場人物が出てくる中で感じられるのは、彼らには彼らの人生がちゃんとあるという事。あって当然なのですが、それでもそう感じれずにはいられません。特に最終話「死神対老女」での驚きの展開は必見です。

#### 新着本 / 一般書

- 『そうたいせいりろん』 著者：クリス・フェリー
- 『猫とメガネ』 著者：榎田 ユウリ
- 『さよならの向こう側 I love you』 著者：清水 晴木
- 『金運年鑑』 著者：たかみー
- 『不倫、それは峠の茶屋ににている』 著者：一条 ゆかり
- 『いたわりごはん』 著者：長谷川 あかり

#### あたらしくはいったほん / じどうしょ

- 『一さつのおくりもの』 かいたひと：森山 京
- 『ぼくはめいたんていきえた犬のえ』 かいたひと：マージョリー・W

#### あたらしくはいったほん / じどうしょ

- 『まちのおばけハイ！』 かいたひと：齋藤 洋
- 『おろしてください』 かいたひと：有栖川 有栖
- 『きょうりゅう』 かいたひと：真鍋 真
- 『ごきげんななめなおさるさん』 かいたひと：スザンヌ・ラング

#### 寄贈書

- 『大名倒産上・下』 寄贈者：葛原 良永
- 『疑惑の旅路』 寄贈者：保 京子
- 『ブロックチェーン仕組みと理論』 寄贈者：谷山 孝志

※この他にもたくさん配架しています。

和泊町立図書館

TEL：92-3033 / FAX：92-0773



- 休館日は月曜日と一部祝日、そして毎月最終週の木曜日(整理休館日)です。御理解と御協力をお願いいたします。詳しくは、町立図書館のホームページで御確認下さい。
- 4月から9月末まで、開館時間は午前10時～午後6時となります。

利用者の皆様へ 図書館を御利用の際は、手指消毒・本を入れるバッグの持参に御協力下さい。

# 21のお話

## 第18回「玉城字」のお話

玉城は島の中央部に位置している字であり、かつてはニャートウ(稲戸)と呼ばれた稲作の盛んな集落です。ほかにも無形文化財の仲里節をはじめとした伝統文化が多くあり、字民はそれらを守り、継承してきました。そんな玉城は沖永良部島の歴史を語る上で欠かすことのできない世之主との関わりが多くある字でもあります。その中の一つとして、字公民館広場の前に「世之主加那志御館之跡 ふばどうの跡」と刻まれた石碑が建っています。ここは世之主が島で最初に館を構えた地だと伝えられています。フバドーのフバは沖縄の島々において、神が降りると言われている樹木の名前であり、神聖な場所に生えています。この地は古琉球時代に神祭が行われており、世の主がここを選んだのも神の加護を得るためだったのではないかとの一説があります。また、玉城には世之主の家来の1人である稲当由四里(稲戸よしり)という人物の伝説も言い伝えられています。彼は非常に力が強く豪胆で、スネの長さは2尺とも言われるほどの大男であり、自分の息子を握り殺してしまったという話や、世之主に度々無礼な行動を取っており彼に追われていたという話があります。現在も由四里の墓、彼が跨っていたと言われる足掛石が玉城に残っています。皆様も島の深い歴史に想いを馳せながら、玉城を巡ってみてはいかがでしょうか。



ふばどうの跡石碑

# 方言

## をうがみやぶら

第3回

Q 離れていても似ている方言があるのはなぜか？

日本語と琉球語の諸方言は元々一つの言語なので、文法や同語源の語彙をたくさん共有しています。話者たちが移動した先で複数のコミュニティをつくり、その間に交流がないことで異なる言語変化が蓄積されたものが方言です。分かれてからの時間が長く、コミュニティ間の交流が少ないほど、方言同士の差異は大きくなります。

しかし、人の交流により主に単語が伝播し、離れた方言でも似たような語彙が見つかるケースがあります。例えば

しまむにの「だりやみ(慰労会・飲み会)」と鹿児島方言の「だいやめ」は、沖永良部島と鹿児島本土の交流の結果共有された単語だと考えられます。

単語の伝播ではなく、コミュニティごと人が移動することで、遠く離れた地域で同じ言語が話されるケースもあります。1771年の「明和の大津波」で壊滅した石垣島の白保村と宮良村には、波照間島と小浜島から合計738人が移住しました。そのため約250年経った今も、2つの集落では他の石垣島の方言よりも元の島に近い方言が話されています。

国立国語研究所 山田真寛

# はなしゃぬわらび



なぎ  
和田 柳生くん  
(1歳10か月)

石拾いが大好きな柳生くん！自由奔放に遊びまわり、興味のあるものには元気に飛びつきます。

# 戸籍の窓

## 町の人口

※ 4月1日現在( )は前月比  
※ 外国人を含む

総人口：6,148人(-147) 世帯数：3,247戸(-48)

男性：3,053人(-74) 女性：3,095人(-73)

### 結婚

氏名	住所
谷 拓実・木内 七海	西原・西原
宮元 奨悟・川村 奈央	和泊・和泊

### 出産

子の名前	性別	保護者	住所
武富 琉衣斗(るいと)	男	海希・晃代	内城

### おくやみ

月 / 日	故人	歳	住所
1 / 4	山口 武志	82	和泊
1 / 16	鎌田 ウメ	98	和
2 / 2	島 實良	89	古里
2 / 5	皆吉 ツル	92	皆川
2 / 11	大柴 幹雄	67	和泊
2 / 11	田浦 ノブ	95	上手々知名
2 / 15	柳 安直	97	根折
2 / 17	和田 川松	92	和
2 / 19	福島 英俊	88	国頭
2 / 26	前田 シゲ	97	喜美留
3 / 1	福島 壽子	88	国頭
3 / 4	林 スマ	95	喜美留

### おくやみ

月 / 日	故人	歳	住所
3 / 5	東 シゲ	93	西原
3 / 12	中村 ムツ子	94	畦布
3 / 14	原田 ハツ子	95	手々知名
3 / 15	豊枝 敏勝	73	内城
3 / 21	伊井 信一郎	69	玉城

### 香典返し

寄付者	故人	続柄	住所
関根 茂	関根 フサ	母	兵庫県加古川市
柳 チエ子	柳 安直	夫	根折
富岡 絢子	大柴 幹雄	父	和泊
福島 壽子	福島 英俊	夫	国頭
和田 シズエ	和田 川松	夫	和
玉利 富美子	福島 壽子	母	和泊
東 哲雄	東 シゲ	母	神奈川県横浜市
島 富栄	島 実良	父	古里
林 好彦	林 スマ	母	神奈川県横浜市
田浦 幸乃	田浦 ノブ	叔母	手々知名
前田 秋美	前田 シゲ	母	喜美留
村山 治俊	村山 ハツエ	母	国頭

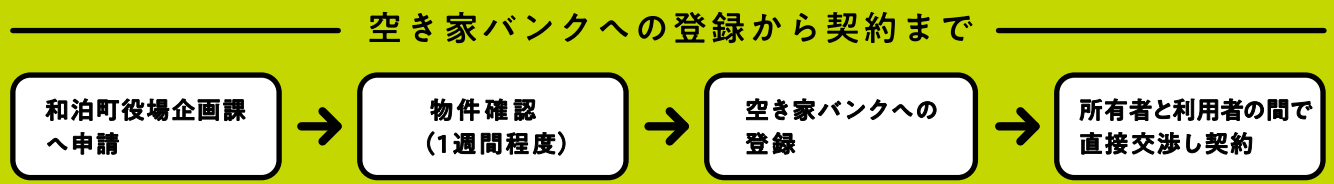
2023年2月1日から2023年3月30日までのお届けのうち、掲載依頼のあった届けのみを掲載しています。(敬称略)

## 地域おこし協力隊日記

2月6日にチャリおこし協力隊として着任いたしました小林です。前職はコミュニティ・ディベロップメントと、香川県三豊市の観光スポーツ「父母ヶ浜」で地域づくりを行っておりました。東京都と香川県の二拠点生活を送っていかなかで、人の暖かさに触れ、地域で挑戦する面白さ、可能性を感じ、移住して地域づくりに挑戦してみたいと思うようになりました。また、私は以前住んでいた香川県三豊市で見た海の漂着ゴミの多さに衝撃を受け、環境問題に関心を持つようになりました。加えて12年間テニスをしてきた経験から、運動は健康になり、心身に良い影響を与え、生活を豊かにすると感じていました。そこから私は「地域×健康×環境問題」をテーマに地域に飛び込みたく、私の思考とピットリな協力隊の募集要項を見て、応募いたしました。私は自転車に特化した専門的な知識やスポーツ歴があるわけではなく、交通手段・趣味・コミュニケーションツールとして自転車を楽しんで利用しております。この自転車の楽しさや新たなモビリティとしての魅力・可能性を広げていきます。活動内容としては、自転車を活用した観光振興やイベントの企画、自転車活用の促進、自転車関連事業を担っております。皆さまの生活がさらに豊かになるよう、活動していければと思っております。

チャリおこし協力隊 小林 彩夕里

# 空き家バンクに登録しませんか？



お問い合わせ [和泊町役場企画課] TEL:0997-84-3512 MAIL:kikaku@town.wadomari.lg.jp

## 有料広告募集!

和泊町の広報誌「わどまり」に広告を掲載してみませんか?あなたのお店や会社、イベント等のPRに是非お役立て下さい!

- 掲載料(1枠あたり): 町内 15,000円 / 号  
町外 20,000円 / 号
- 掲載枠数: 各号最大2枠
- 申込期限: 発行日の1か月前まで
- 申込資格: 「和泊町広告掲載取扱要綱」を遵守できる方
- 規 格: サイズ / 縦122mm × 横92.5mm

※原稿は本媒体に適した形式及び解像度のデータを提出して下さい。

詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

【申込・お問い合わせ】  
和泊町役場企画課 / TEL: 0997-84-3513



和泊町広報誌「わどまり」は地方自治体の情報をお届けするアプリ「マチイロ」でも御覧になれます。

